

女子 2 回戦

Bコート

第5試合

(あづま総合体育館)

香 東 中学校 (香川県)
 V S
 汐 路 中学校 (愛知県)

試合結果

香 東 中学校 汐 路 中学校

13	7	前半	6	16
	6	後半	10	
		第1延長		
		第2延長		
		7MT		



戦 評

四国ブロック第一代表高松市立香東中と、一回戦で行方市立北浦中を下した東海ブロック第二代表名古屋市立汐路中の対戦となった。汐路中のスローオフで試合開始。汐路中が濱田のロングシュートで先制。香東中も二川の速攻で応戦。汐路中は一回戦同様、GK大岩を中心に一線ディフェンスによる手堅い守り。香東中はトップにディフェンスをおき、汐路中フロッターのカットインを許さない。7分までに2 - 3で汐路中がリード。その後約7分間、両チーム得点が入らない均衡状態に。均衡を破ったのは香東中廣瀬の速攻による得点。さらに、岩崎のロングシュートで逆転。汐路中堀のポストシュートで応戦。その後、両チーム1点ずつ得点を重ねたところで、20分過ぎ、香東中山西がカットインを好セーブ。その勢いのまま、河西がサイドシュートで逆転。攻守がめまぐるしく変わるスピーディーな展開で両者一步も譲らず、香東中が1点リードで前半を終えた。

後半開始早々、汐路中がセンターとポストのホットラインで先制。香東中もすぐに岩崎のスタンディングシュートで応戦。香東中のディフェンスを崩しきれない汐路中に対して、香東中はスピーディーな2次速攻から、西岡が2点連取。さらに岩崎のロングシュートで点差を5点に広げる。12分過ぎに香東中に退場者がでた辺から、一回戦でみせた汐路中らしいパスワーク、ディフェンスからの速攻が出始め、16分に今日2本外していた7mスローをきっちり決め、逆転。さらに、フロッターとポストのコンビネーションで加点。4点差とし、終了間際に香東中見分が気迫のシュートを決め、13 - 16で試合終了。汐路中GKの大岩が、香東中の再三のチャンスを阻止した場面が光った。

みちのくの
 緑に映える
 華になれ

